



芽室町役場農林課畜産振興係から町内の畜産農家さんへ牧場や育成施設の様子、感染症予防ワクチン接種実施などのお知らせを掲載した『めむろ牧場だより』を不定期で発行いたしますので、ご一読いただくと幸いです。

◎入牧作業を行いました!!

5月16日(火)・17日(水)に光勇牧場、24日(水)に新嵐山牧場への入牧作業を行いました。

光勇牧場には453頭、新嵐山牧場には275頭の牛が体重や体高を計測し、防虫予防や消毒をした後、月齢ごとに分けて放牧地へ入牧しました。

毎年5月に生後6か月以上の育成牛(妊娠する前の若い牛)又は生後10か月以上の授精対象牛(授精が可能な未授精牛)をお預かりし、10月中旬まで飼養しています。

牧場では入牧に併せて種を撒いたイネ科のチモシーやマメ科のクローバーが繁茂しています。

また、定期的に雑草の除草を行い、新しい牧草に更新して牛にとってよりよい環境になるよう心がけています。

斜面を利用した広い牧草地へ放たれることで足腰が鍛えられ、丈夫な身体に育ち、今後より良い搾乳・育成・繁殖能力が期待されます。

また、牛を預けている間、畜主さんの牛舎の清掃・点検といったメンテナンスの実施、労力の低減や飼養コストの軽減がされていれば嬉しく思います。

広大な牧草地で牛たちがたくましく育つことを期待しています。

日々の丁寧な伝染性疾患の発生予防・まん延防止対策の実施やお忙しい中、案内物の確認や提出物の期日までの回答など、ご協力いただきありがとうございます。

今年度も感染症のワクチン接種や提出物等ご協力いただくことが多々あると思いますが、本町の農畜産業がますます発展するよう尽力いたしますので、どうぞよろしく申し上げます。

【農林課畜産振興係】



↑ 家畜運搬車から降りた後、消毒し体重と体高を計測します。



↑ 光勇牧場でのんびり過ごす牛たちです。



↑ 新嵐山牧場に入牧した牛たちです。一斉に移動します。